

# 移動等円滑化に関する好事例・先進事例の共有

---

## 【バリアフリー化推進功労者大臣表彰「テーマ別・地域別」歴代受賞案件一覧】

	北海道・東北	関東	中部・近畿	中国・四国・九州	全国
交通	[4] 北海道空港 [10] 仙台市交通局 [11] 札幌市交通局	[2] 箱根ロープウェイ [3] 東京地下鉄 [4] 東京国際空港・京急電鉄・東京モノレール [10] ANAウイングス・全日本空輸 [13] 東急電鉄(株) [13] 東京空港交通・三菱ふそう(株) [13] 成田国際空港(株)	[6] 静岡鉄道・静岡市 [7] 阪急電鉄 [11] 大阪市交通局 [13] 北大阪急行電鉄(株) [13] スルッとKANSAI協議会(株)	[1] 廿日市市 [9] 鳥取県 [11] 鳥取県・日本財団・鳥取県ハイヤータクシー協会 [12] 宮崎空港・三菱重工交通機器エンジニアリング [13] 芸陽バス(株)	[6] ユニバーサルドライバー研修推進実行委員会 [11] 日本航空・日本エアコミューター
駅とその周辺	[7] 札幌狸小路商店街振興組合・札幌市	[1] 埼玉新都心バリアフリーまちづくりボランティア [8] 川崎市	[1] 豊中市 [3] 高野町・南海電気鉄道 [4] 北大阪急行・吹田市・豊中市 [10] JR西日本・高槻市	[3] JR四国・高知県・高知市	
まちづくり	[6] 秋田バリアフリーネットワーク [10] 仙台市防災計画課	[5] まち研究工房 [7] 八王子市	[2] 高山市 [12] 京都市	[5] 倉敷市・倉敷美観地区バリアフリー推進会議 [5] 佐賀県	
建築物	[6] 東京大学高齢社会総合研究機構	[8] イオンモール株式会社		[1] 宮崎市 [2] オキナワマリオットリゾート&スパ	[4] みずほ銀行
観光地等	[3] 楽天野球団 [5] 旅とぴあ北海道		[1] 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター [4] 清水寺 [8] 姫路市	[3] 広島市 [7] 昭和観光社・バリアフリー旅行ネットワーク [8] 佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター [8] 特定非営利活動法人バリアフリーネットワーク会議	
地域活動等	[3] 特定非営利活動法人手と手・新日本海フェリー(株)小樽本店 [9] 島 信一郎・北海道ユニバーサル上映映画祭実行委員会		[2] 障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議 [6] 海の達人	[9] 香川県難聴児(者)親の会 [11] 自立支援センターおおいた	[7] 子育てタクシー協会

(注) [ ] 内数字は表彰された回を示す。また、赤字は令和元年度表彰対象者。

## 好事例・先進事例(国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰の主な過去の事例)

### (H28年度) 仙台市交通局 「計画段階からの障害当事者参加による、地下鉄車両と駅舎のバリアフリー化」

平成27年12月に新たに開業した地下鉄東西線の整備に当たり、計画段階から障害当事者の参加のもと意見聴取を行い、設計等に反映させている。その結果、車椅子でも介助無しで車両に乗降できるなど、車両と駅舎の双方において最先端のバリアフリー化がなされている。



●車両やホームのモックアップを用いて隙間・段差の検証を行い、意見を実施設計に反映



●車椅子で単独乗降の様子



●全てが幅広の自動改札口

### (H29年度) 大阪市交通局 「ホームドア整備にあわせた既存路線における車椅子使用者の単独乗降の実現」

既存駅において、ホーム柵の整備に伴いホームを改修し、ホームと車両の段差・隙間を極小化。車椅子利用者が駅員の介助なく乗降できるようになるなど、様々な利用者の乗降の際の利便性・安全性を著しく向上させた。他社への波及が期待される画期的な取組等を実施した。



施工後

●可動式ホーム柵の整備に伴いホームかさあげ等を実施し、車椅子利用者の単独乗降を実現



●トイレの機能分散を進め、利便性を向上

### (H30年度) 京都市 「歩くまち・京都」をテーマとしたバリアフリーのまちづくり

●重点整備地区の「移動等円滑化基本構想」の策定と多部局連携による継続改善を実施している。

●人と公共交通優先の「歩いて楽しい四条通」歩道拡幅事業により、快適でバリアフリーな歩行空間の創出と公共交通の利便性向上を両立した。

●使いやすく、人にやさしい京都の玄関口を目指した「京都駅八条口」の整備や「心のバリアフリー」を推進している。



四条通整備後



## 東京空港交通株式会社 三菱ふそうトラック・バス株式会社 三菱ふそうバス製造株式会社

### 車椅子のまま乗車可能なエレベーター付バスの開発と日本初の 空港連絡バスへの導入

#### ●エレベーター付バスの導入と高速路線での運用によるユニバーサルサービスの 拡充の実現

従来のリフト付バス利用者の意見を収集し、問題点・課題点を元にバスメーカーへ改善要望し、車椅子のまま乗車可能な空港連絡バスの新たなタイプとして「エレベーター付リムジンバス」の開発につなげた。国内で初めて導入、営業運行を行い、高速路線の新たな選択肢が増えることにより更なるユニバーサルサービスを拡充することが可能となった。



エレベーター付バス乗車風景



エレベーター付バス乗車風景

#### ●車椅子のまま乗車可能なエレベーター付バスの開発

三菱ふそうトラック・バス株式会社・三菱ふそうバス製造株式会社では、車椅子乗降時間を短縮し、かつ手荷物室を確保出来る車両について検討した結果エレベーター付バスという新たな方式に至り、設計・試作及び評価を重ねエレベーター付バスを開発・製品化した。

## 北大阪急行電鉄株式会社

### 全駅可動式ホームドアの設置と多面的なバリアフリー化への取組

●全駅可動式ホーム柵設置の実現  
乗降客1日10万人以上の駅はないが、全駅への可動式ホーム柵設置を2018年3月に完了。接触事故や軌道内転落を防ぎ、ホーム上の安全性が向上した。



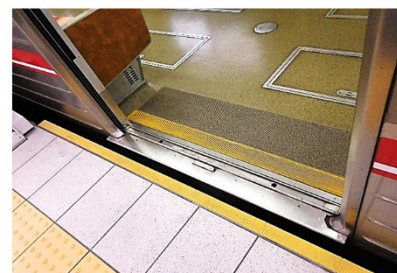
千里中央駅ホーム柵



緑地公園駅ホーム柵

#### ●水準の高い多面的なバリアフリー整備

可動式ホーム柵設置の他、ホームと車両の段差・隙間解消、誘導ブロックの視認性向上、耳の不自由なお客様のために会話支援スピーカーを設置するなど多面的な整備によってバリアフリー整備を推進。



楯ゴムによる隙間解消



窓口での会話支援スピーカーの設置

## 東急電鉄株式会社

### ホームドアの全駅整備計画、接客サービスの強化等のハード・ソフト一体となったバリアフリーの実現

- 乗降客10万人以上の駅だけでなく全ての駅のホームドア整備の実現  
2014年度から、全ての駅にホームドアの整備を進めており、2019年度末までに整備完了を予定している。ホームドアを設置したことでホーム転落件数等は減少傾向にあり、事故防止効果が認められる。



渋谷駅ホームドア

### ●バリアフリー連絡アプリの開発とその活用

これまで介助が必要な車いす利用者や視覚障害者の方に行っていた駅間の連絡について、駅員が確実な連携を行うために、情報共有が容易、かつ簡単な入力で対応が可能なアプリを開発することでミスを軽減し、確実な案内をおこなうことが可能となった。



バリアフリーアプリの使用



バリアフリーアプリ画面例

## スルッとKANSAI協議会

### 障害者手帳の提示無しで割引可能なICカードの普及

- 特別割引用ICカードの活用により乗車時の手続きの簡素化  
これまで磁気乗車券の購入時や利用時には手帳の提示が必要だったが、特別割引用ICカードを使うことで、申込み時と年1回の更新時に本人確認と障害者手帳確認手続きを行うことで、乗車ごとの確認を省略することができ、障害のある利用者の利便性を高めることが出来た。



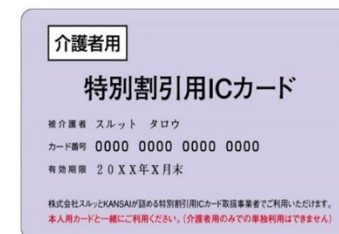
ICカードによる改札利用イメージ

### ●鉄道・バス事業者と調整を行い、特別割引用ICカードの実現

特別割引用ICカードで広範囲に割引が利用できるシステムの実現のため、58の加盟事業者との継続的な調整を行い、実現をさせた。



特別割引用ICカード(本人用)



特別割引用ICカード(介護者用)

## 芸陽バス株式会社

### 交通事業者として地域と連携して認知症の方をサポートする積極的な取組

●地域に寄り添うバス事業者として、認知症サポーターの取組の推進  
社長以下幹部社員が認知症サポーター養成講座の受講を進めた結果、本社社員の90%以上が受講を行っている。また、認知症と思われる方への声かけを行うことによって、行方不明の高齢者の保護に貢献するなど効果が認められる。



社内研修の様子

### ●地域と連携して、取組の広がりにも貢献

東広島市と共催で認知症サポーター養成講座を開き、シンポジウムなどを通じ会社自ら同業他社へ声かけを行うなど、自社だけでなく業界全体での取組の広がりにも貢献している。



東広島市認知症ポスター



認知症シンポジウムでの取組報告

## 成田国際空港株式会社

### 世界トップレベルのユニバーサルデザイン水準を目指した多様な取組

●「成田空港UD推進委員会」を設立し、取組を推進するための指針として「成田空港UD基本計画」を策定

2017年5月「成田空港UD推進委員会」を設立し、UDに関する基本的な考え方や取組の方向性について検討を進め、2018年4月に具体的な取組を推進するための指針となる「成田空港UD基本計画」と、それに基づいて2020年までに実施する具体的な取組を決定するなど着実な取組として評価される。



成田空港UD推進委員会

### ●発達障害の特性のある方や知的、精神障害の方に対する各種施策の実施

航空会社と共同した搭乗体験プログラムの実施、カームダウン・クールダウン用のスペースの設置、空港予習冊子の導入といった発達障害の特性のある方や知的、精神障害の方に対する各種施策を実施。



カームダウン用スペース



子供向け空港予習冊子

聴覚障がい者に対する意思疎通支援体制の充実を図ることを目的として、道内の市町村福祉担当や警察関係窓口（運転免許試験場）等にタブレット端末等を配置し、インターネットを介して北海道聴覚障がい者情報センターに常駐する手話通訳者が手話通訳を行う遠隔手話サービスを実施。

## 【実施主体】

- 公益社団法人 北海道ろうあ連盟  
（北海道聴覚障がい者情報センター）

## 【対象者】

- 手話通訳での対応を希望する聴覚障がい者

## 【事業実施期間】

- 2020年（令和2年）4月1日から

## 【受付・利用時間等】

- 毎週月～金曜日（祝日及び12月29日～1月3日を除く）  
午前9時から午後5時

## 【利用範囲等】

- 原則、市町村及び警察関係窓口等でのコミュニケーションに係る手話通訳支援を行う

## 【事業実施要件】

- タブレット端末等の設置及びインターネット環境の確保

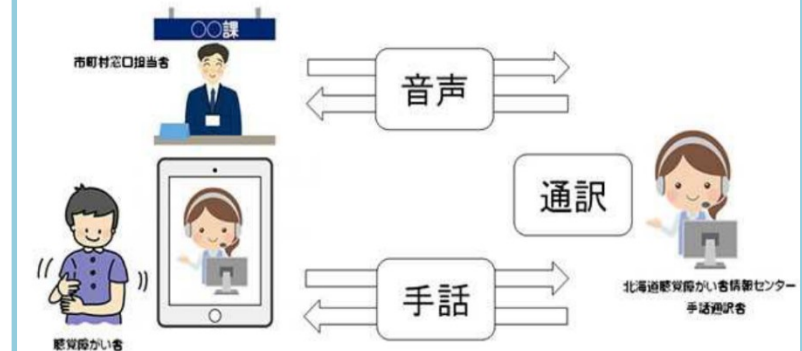
## 【費用】

- 手話通訳支援に係る経費は、市町村等が負担
- タブレット等の設置費及びインターネット回線使用料等は市町村が負担
- 利用者負担は伴わない

ホームページアドレス

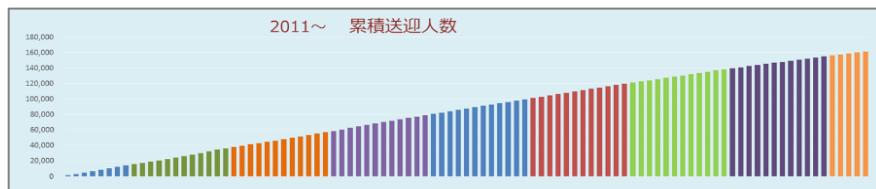
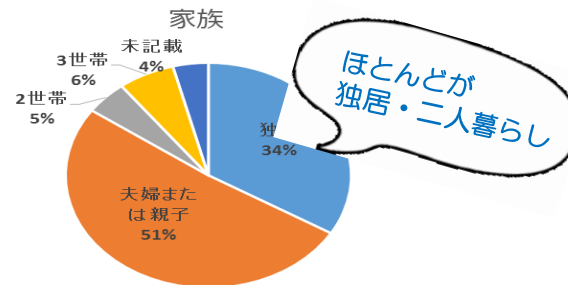
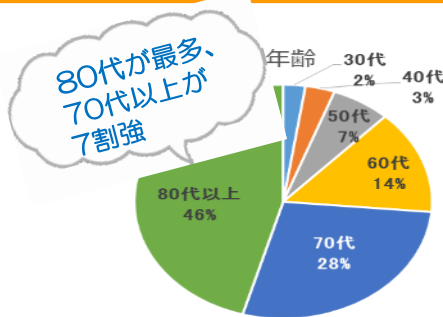
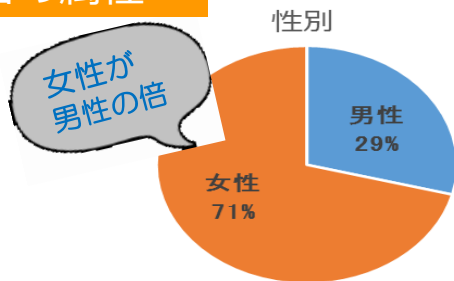
[https://www.normanet.ne.jp/~h-j-deaf/index02\\_enkaku.html](https://www.normanet.ne.jp/~h-j-deaf/index02_enkaku.html)

## 遠隔手話サービスのイメージ



遠隔手話サービスの様子

利用者の属性



- 一日送迎のべ人数 **50~60名** (コロナ対応時は40名程度)
- 8年半の総送迎のべ人数 **173,474名** (2020年3月末時点)
- 車両総走行距離(概算) **約188万km** (2020年3月末時点)
- 地球を…… **約47周!!** (同上)

1. 移動困難者への送迎支援活動



- ◆ 震災復興支援→住民によるボランティア送迎
- ◆ 車いすにも対応の福祉車両を使用
- ◆ 道路運送法上「登録を要しない」送迎 (ガソリン代実費受取)
- ◆ マイカーに乗れず持病のある高齢者・障害者・生活困窮者など
- ◆ 自家用有償運送 (福祉有償運送) 開始の予定

2. 付き添いつきお出かけ送迎

- ◆ 孤立しがちな移動困難者と一緒に介助付きで外出
- ◆ 買物、ドライブ、日帰り温泉、墓参りなど
- ◆ ミニ農園で農作業体験
- ◆ 利用者、ボランティア双方の「生きがい」



3. ミニ暮らしのお手伝い



- ◆ 移動困難者は生活にも困難を抱える
- ◆ 草取り、窓拭き、電球交換など
- ◆ 元気なシニアボランティア活躍!

4. 担い手育成の講習・実習

- ◆ 福祉送迎講習会、個別実習
- ◆ 移動の担い手を地域に増やす
- ◆ 国土交通大臣認定運転講習講師を招聘





JR東日本の取り組み

(1) ホームと車両の段差を縮小  
ホームドア設置、ホーム端を嵩上げ



くし状の部材の設置



低床化構造の新型車両(E235系車両)  
を山手線の全編成に導入



(2) 山手線の車内、ホーム上、案内表示を整備  
山手線車内6号車4番ドア乗降口の案内表示



ホーム上床面とホームドアの案内表示



ホームページ上での  
車いす単独乗降情報案内



その他各社の取り組み

プラットホームの嵩上げ

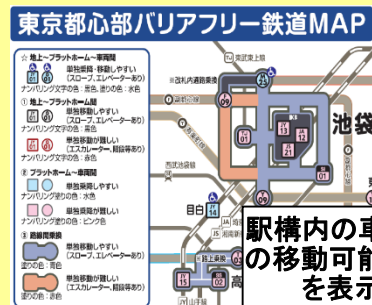


ホーム全体にわたる嵩上げ

可動式ステップの設置



東京都心部バリアフリー鉄道MAP  
鉄道局作成、エコモ財団協力



駅構内の車いすの移動可能情報を表示

ホームと車両の段差・隙間の状況を公表  
東京都交通局、東京メトロ



段差・隙間の目安値を満たす乗降口の一覧を公表

富山駅バリアフリー化の主な経過

- 平成13年度 北陸新幹線上越～富山間の工事实施計画認可 → 北陸新幹線富山駅の設置
- 平成15年度 富山駅付近立体交差事業調査採択 → 在来線富山駅の高架化  
富山市がJR富山港線の路面電車化を表明
- 平成18年度 富山ライトレール(株)開業 富山港線富山駅北～岩瀬浜間  
・富山港線にバリアフリーにも配慮した超低床式車両(LRV車両)が運行開始  
・内閣府平成18年度バリアフリー化推進功労者表彰(内閣府特命担当大臣表彰)受賞
- (平成21年度 路面電車市内電車環状運転開始 → 市内電車にLRV車両導入)
- 平成26年度 路面電車市内電車(富山駅南北接続線)高架下乗り入れ  
・市内電車LRV車両の富山駅乗り入れ  
新幹線高架下南北自由通路 供用開始  
北陸新幹線長野～金沢間開業 → 北陸新幹線富山駅開業  
・新幹線・路面電車(市内電車)への乗り継ぎが円滑化
- 平成27年度 あいの風とやま鉄道線上り線、JR高山線高架化
- 平成30年度 あいの風とやま鉄道線下り線高架化 → 在来線富山駅高架化完成  
・新幹線・在来線の乗り継ぎ円滑化完成
- 令和元年度 富山港線高架下乗り入れ → 路面電車南北接続運転開始  
在来線高架下南北自由通路 供用開始 → 南北自由通路完成  
・新幹線・在来線・路面電車(市内電車・富山港線)の乗り継ぎ円滑化完成

新幹線(機構・JR西日本)

- 「北陸新幹線駅舎ユニバーサルデザイン意見交換会」  
対象: 黒部宇奈月温泉駅・富山駅・新高岡駅  
主催: (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構・富山県
- 平成23年 3月 第1回意見交換会  
駅の設備案、トイレ計画案
  - 平成23年10月 第2回意見交換会  
駅の設備案
  - 平成26年10月 第3回意見交換会  
富山駅舎内覧会

(新幹線開業後) JR西日本  
降雪時の乗降円滑化

新幹線富山駅はホームに屋根があるが、吹込み雪がホーム端部に積もり、旅客の乗降に支障を生じる場合があったことから、融雪マットを敷設した。



在来線(あいの風とやま鉄道)

平成31年3月高架化完成後、富山障害フォーラムに参加する障害当事者団体が実施した駅構内ウォッチングの結果を受け、令和元年7月に要望を受ける。

(参加者からの意見から)

EV内の案内は「1階です」「2階です」「3階です」のように案内していましたが、一般の建物やホテルならこれでよいと思います。しかし富山駅の場合、初めて利用した人はどこなのかかわからないので、もう少し詳しい案内をしてほしいと思います。例えば、「2階です。新幹線への連続通路です。」などという風に。実際に利用した視覚障害者と同行ヘルパーさんが間違っ

エレベーター案内放送の改良 (令和2年3月)

- (1階で乗ったとき)  
「上へまいります」のみ→「上へまいります」「1、2、3番乗り場は3階です」
- (3階で乗ったとき)  
「下へまいります」のみ→「下へまいります」「新幹線乗り換え口は2階です」
- (2階に着いたとき)  
「2階でございます」のみ→「2階、新幹線乗り換え口階です」

など

路面電車・自由通路(富山市)

- 北陸新幹線開業時  
平成24年 6月 第1回意見交換会  
平成24年11月 第2回意見交換会  
平成26年 7月 第3回意見交換会  
平成27年 3月 現場見学会
  - 路面電車南北接続時  
平成30年 5月 第1回意見交換会  
平成30年 8月 第2回意見交換会  
令和 2年 2月 現場見学会
- (平成30年8月第2回意見交換会より)
- ・トイレの男性・女性表示がわかりにくい。
  - ・トイレの音声案内の声が小さいので、音を大きくしてほしい。
  - ・富山駅自由通路等のサイン文字が小さいので、できるだけ大きくしてほしい。
  - ・身体障害者専用の駐車スペースを駅舎に近い所に設けていただきたい。 など

識別表示の明確化・情報精査文字大型化



## 現状と課題

- タウンミーティング（＝県民との意見交換会）などにおける車いすやベビーカーの利用者からの意見
  - ・雨天時に障害者用駐車場で車を乗降する際に、体がずぶ濡れになるため、対策を講じてほしい
- 福井県特有のバリア
  - ・車社会の福井県では、車を運転して移動することが多い
  - ・冬季など雨や雪の日が多い地域のため、濡れることを懸念して外出できない



**障がい者や高齢者等の社会参加を後押しするとともに、**  
**全ての県民が思いやりの心を意識するシンボルとして、カーポートパーキングを普及させる**

## 今後の整備方針

- 民間施設：カーポート整備費の助成により設置を促進〔補助率1／3（最大50万円）〕
  - 対象施設：商業施設、医療施設、社会福祉施設等の不特定多数の者が利用する施設
  - 補助要件：利用者の用に供する駐車場について
    - ①外部出入口に近接した場所に設置する
    - ②幅は3.5m以上とする
    - ③車いす使用者用駐車区画である旨を見やすい方法により表示する
- 県有施設：広く県民が利用する文化教育施設、スポーツ施設等の障害者用駐車場にカーポートを設置
- ◎目標設置施設数：約80施設（令和2年度～4年度）

## 西院駅周辺地域整備事業 (整備前と整備後)

### ①阪急西院ビル (左: 整備前, 右: 整備後)



駅ビルが新しく生まれ変わりました!

- 駅機能の高度化・バリアフリー化
  - ・改札口の地下化
  - ・EV(地上～地下改札) 1基
  - ・EV(地下改札～ホーム) 2基
  - ・ESC(地上～地下改札) 2基
  - ・多機能トイレ

- 生活支援機能施設の整備
  - ・病児病後児保育施設(2階)

#### <参考> 駅ビルテナント情報

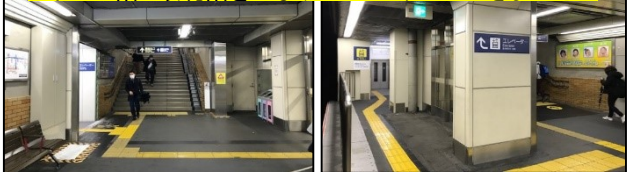
- 4階 西院デンタルクリニック駅ビル
- 京都信用金庫西院支店(事務所)
- 3階 未定
- 2階 林真也クリニック  
病児保育園ハンビ  
ポピー調剤薬局
- 1階 京都信用金庫

### ① (整備後) 新設地下改札口

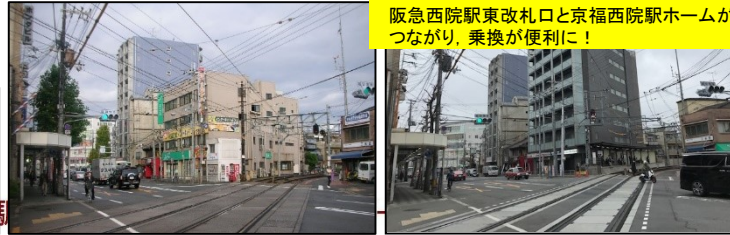


- ② (整備後) EV (地下改札～下りホーム)
- ② (整備後) EV (地下改札～上りホーム)

ホーム階と改札階をつなぐエレベーターができました!



### ④, ⑤ 京福西院ビル (左: 整備前, 右: 整備後)



阪急西院駅東改札口と京福西院駅ホームが  
つながり、乗換が便利に!

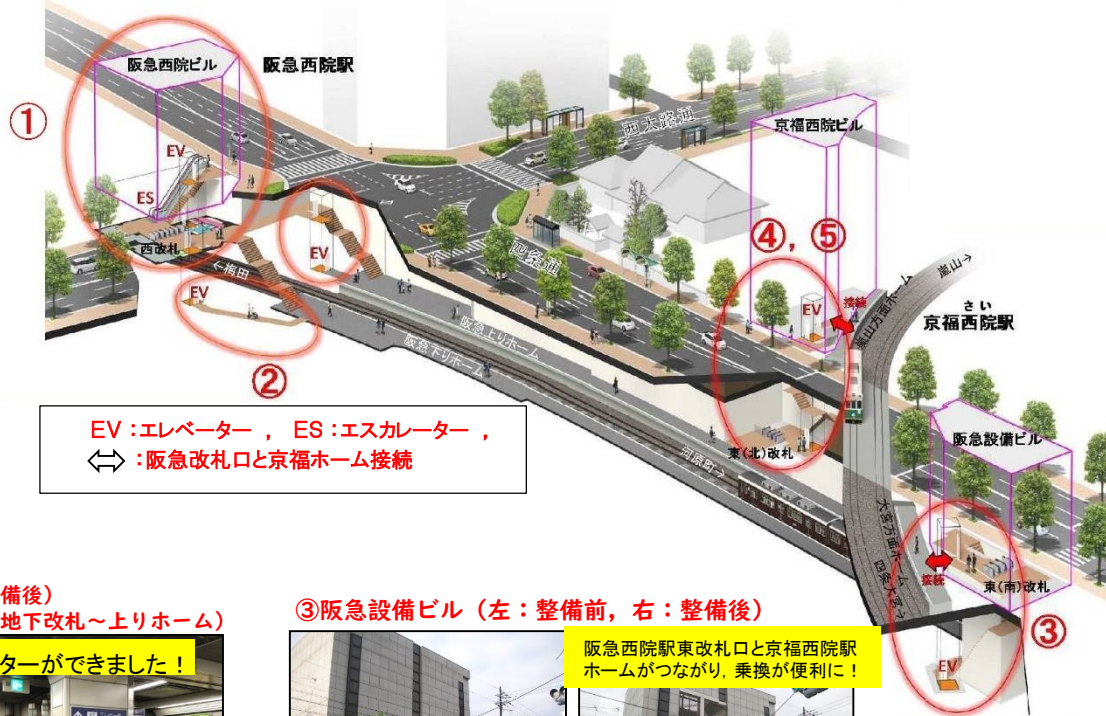
### ④, ⑤ (整備後) 阪急と京福との接続



### ④, ⑤ (整備後) 東(北)新設地下改札口



- 東(北)改札口新設
  - ・EV(地上～地下改札) 1基
  - ・京福ホームと接続
- 東(南)改札口新設
  - ・EV(地上改札～地下) 1基
  - ・スロープ整備
  - ・京福ホームと接続
- 京福ホーム(嵐山方面)移設



### ③阪急設備ビル (左: 整備前, 右: 整備後)



阪急西院駅東改札口と京福西院駅  
ホームがつながり、乗換が便利に!

### ③ (整備後) 阪急と京福との接続



## ①公共施設の福祉環境整備

本市が設置し又は管理する公共施設については、平成7年に制定した「広島市公共施設福祉環境整備要綱」に定める整備基準により、福祉環境の整備を推進しています。また、この要綱の施行までに整備した施設についても、整備基準に適合するよう、順次、バリアフリー化を進めています。

## ②広島市バリアフリーマップによる情報提供の推進

本市では、障害者、高齢者、乳幼児を連れた人など、市民の誰もが気軽に安心して外出できるよう、広島市中心部やJR駅周辺などの多くの市民が利用する公共施設や、主要なJRの駅舎、百貨店、ホテルなどの民間施設のバリアフリー設備の整備状況に関する情報をマップ形式によりホームページで公開しています。



## ③JR駅のバリアフリー化

本市では、JR駅とその周辺地区について、「交通バリアフリー基本構想」を作成し、これに基づいて、順次、バリアフリー化を進めています。

高松市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、平成29年12月「共生社会ホストタウン」として登録。

それを契機として、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサルデザインのまちづくりをすすめることを目指し、公共施設等のバリアフリー情報や多言語対応の情報等を掲載した「たかまつユニバーサルデザインマップ」を作成、平成31年3月26日に公開。

- スポーツ施設やコミュニティセンターなどの公共施設のほか、駅やフェリー乗り場、小売店、宿泊施設など、約750施設の情報を掲載
- 同市は「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」を形成していることから、圏域2市5町の協力を得て、圏域情報も併せて掲載

### 特徴1 操作や内容が直感的に分かりやすい

- 「かんたん検索」「地図から検索」で容易に検索
- ピクトグラムによる施設情報の表示

### 特徴2 心のユニバーサルデザイン情報を掲載

- 手話・筆談等への対応や多言語対応などを掲載
- スタッフへの介助依頼など設備を伴わない、心のユニバーサルデザイン情報の発信

### 特徴3 広域的なユニバーサルデザイン情報を発信

- 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の施設を掲載
- 中枢中核都市として、圏域全体のUD機運を醸成

※掲載施設については、随時募集。

【たかまつユニバーサルデザインマップ】

URL : <https://takamatsu-udmap.jp/>



各事業者は人手不足と働き方改革の中で、業務でやれる範囲が限られてきている。きたる高齢化社会に向け、行政や事業者だけでなく“市民”がもっと社会に関与していけるような取り組みが必要だと感じます。

しかし…「共助」に対する市民の意識は「知らないから“気づかない”・“わからない”・“自分でなくても”」

取り組みの背景

「見知らぬ人への手助け」  
世界ランキング

**138位** / 140カ国中

※英チャリティ機関によるランキングWorld Giving Index (世界人助け指数)



人々の無関心・心のバリアによる影響

困っている人に気づかない・気持ちがあっても行動に移せてない

行きたい場所への移動を諦めた経験がある(ベビーカー・車いす使用、国内観光客)

**82.3%**

2018年 DNP調べ

1年間、外出を伴う余暇活動をしていない(肢体不自由・視覚障がい)

**50.8%**

文部科学省調べ

「行けるか不安…」迷惑をかけちゃう…」という気持ちで外出を諦めている  
周囲の手助けがあれば、もっと頻度や範囲が広がる！と期待の声



助けあいアプリ「May ii (メイアイ)」

ミッション機能で困りごとや手助けを学び、困った時に声をかけあって手助けマッチング機能で様々な人とふれあい。自らの行動をポイントやキャラクターの成長で実感する、個人が社会に参画しやすくなるアプリです。

## ミッション機能



日常の意識付けになる情報をミッションで配信。楽しみながらクリアし、レベルUPや意識が変わるきっかけ。(SDGsに関連したコンテンツも)

## 手助けマッチング機能

助けを要請、それに応じる仕組み。普段気づけない声をキャッチ。

(対面もしくはチャットでの手助けが可能)



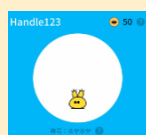
知る  
学ぶ

助ける

見える

## 可視化機能

学んだり・助けた貢献行動に応じて履歴／ポイントが貯まり達成感を感じたり、感謝(特典)を得られる



<活用シーン>

- ターミナル駅や移動を伴う街なか
- 国際イベントでのボランティア活性
- 施設内でのソーシャルアクション可視化

<アプリを通じた効果>

手助けのハードルが下がった  
**81%**



周囲の“困っている人・街のバリア”に気づくようになった  
**67%**



<受賞歴>

ダイバーシティTOKYOアプリアワード：優秀賞

ユニバーサル都市福岡賞2019：最優秀賞

SDGsアワード2019：ノミネート

## 【NPO法人バリアフリーネットワーク会議】

- ・障害者、高齢者、その他の手助けを必要とする人々の生活や余暇活動時における介助等を包括的に支援。沖縄県内にとどまらず各地域に活動の場を広げ、増加する外国人観光客の方々を含めた“誰もが楽しめる”やさしい観光地づくりに取り組んでいる。
- ・2002年設立。沖縄市に所在。
- ・観光案内所の他、バリアフリー情報誌の発行、児童デイサービス事業、就労継続B型事業所・生活介護事業等を行っている。

- ・「逃げるバリアフリー」「観光案内所」の取組が評価され**バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰**授賞式に出席（2019.12）
- ・法人が発行するバリアフリー観光ガイド『そらくる』を読む安倍総理（当時）と親川理事長



## 逃げるバリアフリー

観光地における移動・災害弱者に対する避難対応を目的とし、高齢者や障害者等が安全に避難する取組

### 【これまでの取組】

「逃げるバリアフリーマニュアル」発行

（2013年）

第1回実証実験

（2016年2月）

第2回実証実験

（2016年11月）

「観光地における逃げるバリアフリー」研究報告

（2017年3月）

「逃げるバリアフリーマニュアル改訂版」発行

（2018年3月）

第3回実証実験（夜間訓練）

（2018年11月）

災害時バス車内避難対応実証実験

（2019年10月）

（参考）沖縄県観光バリアフリーポータルサイト  
<https://okibf.jp/pref/>



「逃げるバリアフリー」マニュアル



「逃げるバリアフリー」夜間訓練

## しょうがい者・こわい者観光案内所

障害者・高齢者等の旅行をサポートするワンストップ窓口

- ・2007年に那覇空港、2013年に国際通りに、しょうがい者・こわい者観光案内所を開所。ノウハウを活用し、那覇バスターミナル2階「沖縄観光情報センター」内に2018年10月追加開所。
- ・旅程のアドバイスや滞在先との受入調整等の相談・問い合わせ対応、車いすやベビーカー等のレンタル業務を行う。
- ・旅行を諦めていた障害者等の旅の選択肢を広げ、旅行そのものを豊かにするため、安心・安全な観光地作りの取組を拡大し続けている。
- ・バリアフリーに対応できる観光案内所を全国に普及させるため、当法人に問合せが多く人気の旅行先である福岡空港に2019年11月開所。

（参考）沖縄観光情報センターHP  
<https://otic.okinawa/center/>



那覇バスターミナル

しょうがい者・こわい者観光案内所



観光案内所のスタッフ